



ぎおんばら

下野市立祇園小学校
校長室通信
平成29年2月号



「学校評価(学校教育診断)の結果について」

毎年この時期は風が強く、校庭もよくつむじ風が巻き起こっています。下野市の強風は新聞やテレビでも報道されていたので、特に今年はすごい風だったのかと改めてびっくりしました。お出かけのさいには、十分お気をつけくださいね。

さて、本校でも猛威を振るっていたインフルエンザもようやく下火になりました。まだまだ油断はできませんが、どうぞ健康にご留意のうえお過ごしください。

学校は今卒業期を迎え、それぞれの学年が6年生との残り少ない時間を過ごすために、心を込めた活動を行っています。たくさんの良い思い出とともに、本校の卒業生としての誇りを持って中学校に進学してもらいたいと願っています。

他の学年も進級に向けて準備を始める大事なときを迎えています。学習の1年間のまとめをする大切な時期であることはもちろん、今身に付けるべき基本的な生活習慣を身に付け、「こんなことができるようになった」と、自分伸ばしができたことを、胸を張って言えるようになってほしいと思います。ご家庭では、お子様の成長を感じたら、大いに褒め、励ましてください。本校児童みんなが有終の美を飾ると共に、次の学年でのより一層の飛躍を期待しています。

さて、過日実施しました「学校教育診断」の結果についてお知らせいたします。保護者の皆様のご協力、大変感謝しております。貴重なご意見もたくさんいただきました。今後、この結果をもとに、改善策を検討し、本校の教育活動に生かして参りたいと思います。ありがとうございました。

A : よくあてはまる B : ややあてはまる C : あまりあてはまらない D : まったくあてはまらない

※ 達成度を「ポイント」として示しました。

※ ポイントの換算法 → $\{(Aの回答数 \times 3 + Bの回答数 \times 2 + Cの回答数 \times 1 + Dの回答数 \times 0) \div (回答数 \times 3)\} \times 100$

① 学校では楽しく、安心して過ごしている。

児童、保護者ともに、良好な結果でした。
児童からは、「友達がいるから」「6年生がやさしいから楽しい」「いじめがないから安心」「勉強が楽しい」などの声がありました。

互いを思いやる気持ちや、授業が学校の楽しさの原動力になっていることがわかりました。ただ、けんかや悪口、からかいなど、いじめにつながりかねない言動も見られますので、油断せずこれからも、「いじめのない学校」「通いたくなる学校」「保護者からは通わせたい学校」を目指し、児童の主体的活動の場を増やしたり、心の教育を充実させたりするとともに、安全に配慮した施設、設備の整備等に努めて参りたいと思います。

	A	B	C	D	達成度
児童	864	146	16	0	89.8
保護者	837	178	8	0	90.7

② いろいろできるようになり、自信を持って過ごしている。

児童、保護者ともに、概ね良好な結果でした。

「それぞれの学年で学習や運動ができるようになったから」と回答している児童が多いということがわかりました。自信を持って過ごしている児童の多くからは、「みんなが応援してくれるから」「友達や先生がアドバイスしてくれるから、ほめてくれるから」等、周囲の受容と共感によるものが大きいと感じました。これからも子どもの内面の良い部分や成長をよく見取り、それを褒め、伸ばすことで子どもの自尊感情を育てて参りたいと思います。

	A	B	C	D	達成度
児童	675	268	20	0	84.3
保護者	660	274	16	0	84.2

③ 明るく元気に活動できる、望ましい教育環境づくりが行われている。

良好な結果でした。

今後とも、施設・設備の早期の修繕、改善、教材の充実が心がけ、児童が明るく元気に活動できる教育環境づくりを進めていきます。また、安全で安心な学校生活を送れるよう、危機管理態勢の見直しと充実を図っていきます。

	A	B	C	D	達成度
児童	819	174	17	0	89.6
保護者	711	260	8	0	86.8

④ 子どもの話をよく聞いて指導している。

良好な結果でした。

児童からは、「話を聞いてくれる」「相談する

	A	B	C	D	達成度
児童	837	186	25	0	88.4
保護者	747	228	10	0	87.6

とアドバイスしてくれる」「一緒に考えてくれる」などの声がありました。学校では、これからも教育相談週間や、学級の満足度に関する調査等を実施し、その分析結果を学級経営に活かすとともに、日常生活の中で悩みの早期発見を心がけ、問題を抱える児童に対しては複数の関係職員で組織的に対応するよう努力していきます。さらに、教職員へは「子どもとよく話し、遊び、共に活動する」「受容するところはしっかりと受容し、だめなことはきっぱりとためと指導する」よう、働きかけて参りたいと思います。

⑤ 学習内容がよくわかるよう、熱心に授業している。

	A	B	C	D	達成度
児童	918	136	6	0	92.7
保護者	774	216	9	0	88.6

良好な結果でした。

児童からも「できるようになるまで教えてくれる」「時間をかけて教えてくれる」等の声が多数ありました。しかし、学力調査の結果を見ると、理解の十分でないところが散見されます。本校では、各種調査の結果を基に、課題改善に向け、研究・検討を重ねておりますが、今後は次期学習指導要領の趣旨を踏まえ、子どもたちがより深い学びを得ることができるよう、教職員の指導力の向上に努めて参ります。

⑥ やるべきことややってはいけないことなど、人として大切なことを指導している。

	A	B	C	D	達成度
児童	1002	86	4	0	95.5
保護者	831	178	8	0	90.4

良好な結果でした。

保護者からも「要所要所で本人に気づかせてくれるように配慮してくれている」「子どもたちがきちんと納得するような指導をしてきている」等の言葉をいただき、我々教師としてはとてもありがたく感じております。児童からも、「迷惑をかけていることを指導してくれる」等の声がありました。今後とも正しい判断力をつける指導はもちろん、児童の心を耕すためにも、心に届く道徳の授業に努めます。

⑦ 子どもの「よいところ」や「努力したこと」を適切に認めている。

	A	B	C	D	達成度
児童	849	160	16	0	89.7
保護者	792	196	7	0	89.6

良好な結果でした。

保護者から、「その子そのものを認めてくれている」「人としてどうあるべきかということを教えてくれると同時に、きちんと認め、伸ばしてくれる」等の言葉をいただき、嬉しく思いました。大人もそうですが、人は他人からの適度な受容と共感、承認が大切なのだということに改めて実感しました。

⑧ 子どもは、あいさつがよくできる。

	A	B	C	D	達成度
児童	561	300	35	0	78.4
保護者	432	352	52	0	74.3

あいさつはコミュニケーションの第一歩であるとともに、人間関係の潤滑油ともなります。

はっきりとした大きな声で、相手の目を見つめるあいさつは、相手に良い印象をあたえるということを、ご家庭でもお子さんにお話いただくと助かります。明るい挨拶が飛び交う学校を目指しています。ご協力よろしくお願いします。

⑨ 子どもは、玄関でくつをきちんとそろえることができる。

	A	B	C	D	達成度
児童	672	250	25	0	82.9
保護者	279	298	107	0	60.8

子どもたちと、保護者の捉え方の違いが大き

く出た結果となりました。子どもたちは、学校では意識して行っているが、家ではつい忘れてしまうようです。いつでもきちんとできるような、よい習慣づくりをしていかなければならないと感じました。ご家庭でのご協力も併せてお願いいたします。

⑩ 子どもは、家で進んで読書をしている。

	A	B	C	D	達成度
児童	522	222	64	0	70.7
保護者	411	246	91	0	64.1

読書に関しては、やや課題が残る結果となりました。

全体としては、よく本を読んでいるという回答が多かったのですが、「読書は嫌い」「読む時間がない」という児童も結構おりました。「本は心の栄養」と言います。本から学ぶこともたくさんありますし、この発達段階だからこそ、読ませたい本もたくさんあります。何より、語彙力や感受性が高まります。ぜひ、読書の習慣を付けたいものです。学校でも、本に触れる時間を増やしたり、質のよい読書ができるよう指導しておりますが、ぜひ、ご家庭でも、本の楽しさ、素晴らしさを話していただければ幸いです。

⑪ 学校は適切な教育方針を立てて教育活動を進めている。

	A	B	C	D	達成度
保護者	555	202	9	0	86.0

⑫ 懇談会や祇園小だよりなどを通して、情報提供が適切に行われている。

	A	B	C	D	達成度
保護者	570	192	8	0	86.7

⑬ 子どもの成長のために、学校と保護者・地域が協力あっている。

	A	B	C	D	達成度
保護者	540	204	15	0	85.2

本校の教育方針につきましては、本校児童の実態、国や県、本市の方針をもとに設定しております。毎年見直して改善していきたいと思っております。本紙や本校の活動については、HPにも紹介されておりますので、ぜひ、そちらもご覧ください。また、PTA活動やスクールガードをはじめとしたたくさんのボランティア活動へのご協力ありがとうございました。今年度も「ギオンジャー」をはじめとする様々なボランティアの方の支えのおかげで本校の教育活動がとても助けられました。教職員一同深く感謝しております。

次年度は、いよいよ祇園小は、創立30周年を迎えます。記念行事についての検討を始めたところです。児童・保護者・学校・地域が一体となって、心に残る年にしたいと考えてます。応援お願いします。

